



# 夏の交通安全県民運動



スローガン：ゆずりあう心で 夏の交通事故防止

昨年、県下では人身交通事故が4,097件、物損事故は66,546件発生しました。これは、一日当たり193.5件の交通事故が発生していたことになります。

県民一人ひとりが新型コロナウイルス感染症対策に注意しながら、交通ルールを守り交通事故防止に努めましょう。



## 【車の運転で注意すべき点】

- 夏は暑さから疲れやすいので、体調を整え、漫然運転に注意する。
- 車で旅行する際は、余裕のある計画を立てる。
- 夏休みでいつもと違う時間帯・場所に子供がいるので注意する。

## 【新型コロナウイルス感染症対策で注意すべき点】

- 「人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」の習慣を身に付ける。
- 「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3密を避ける。

実施期間	7月11日（土）から7月20日（月）まで	
運動の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子供と高齢者の交通事故防止</li> <li>● 横断歩道における歩行者最優先の徹底</li> <li>● 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底</li> <li>● 飲酒運転の根絶</li> </ul>	

## シートベルト非着用の危険性

- ①車内で全身を強打する可能性
- ②車外に放り出される可能性
- ③前席の人が被害を受ける可能性

## 横断歩道における運転者が取るべき正しい行動

### 1. 横断歩道に近づいた場合

横断しようとする歩者がいないことが明らかな場合を除き停止できる速度で進行する義務があります。

### 2. 横断しようとする人や横断中の人がいる場合

必ず停止して横断者を通行させて下さい。

## 社会全体で飲酒運転を絶対許さない環境づくりが大切

### ●ハンドルキーパー運動

お酒を飲まない人を決め、その人が仲間を送り届け、飲酒運転を防止する。

### ●乗り合わせキャンペーン

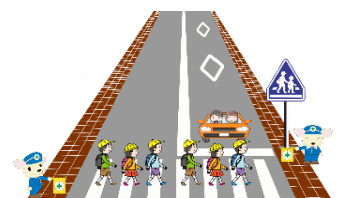
あらかじめ連絡を取って車を乗り合わせたり、公共交通機関を利用する。

### ●スリーチェックキャンペーン

チェック1：家庭では→二日酔いの確認

チェック2：職場では→帰宅手段の確認

チェック3：飲食店では→運転者の確認



横断歩道は歩行者最優先！